

**長年のアレルギー性鼻炎と喉の詰まり感、後鼻漏、バネ指が、  
4回の健康相談で改善し、砂糖粒レメディで脱毛、イボ痔が改善した症例**

Chhom 8期 名古屋校卒業  
JPHMA 認定ホメオパス No.1054  
ZEN メソッド取得認定 No.0489  
ホメオパシーセンター岐阜美濃町  
佐藤美穂江

**1. 主訴（65才 女性）**

- ① 後鼻漏と喉に何かへばりついた感じの不快感がある。（61才時に風邪罹患後から）
- ② 16才で発症のアレルギー性鼻炎は鼻をかむことや、他の刺激をすると悪化し、1年に何度かは粘膜が腫れて鼻呼吸ができず、何日か寝たきり状態で治まるのを待つことを繰り返す。  
高校時代は死にたいと思うほど苦しかった。
- ③ 第2回の健康相談後、両手の親指、人差し指、中指が腫れて痛み、特に親指はロックされ指が戻る時に強い痛みを感じる。
- ④ 便秘をするとイボ痔（次女の出産の際になった）が悪化し、肛門が腫れて痛み動けず寝こんでいた。
- ⑤ 生え際や分け目が脱毛し地肌が目立つようになった。

**2. タイムライン・受診・服用薬歴**

- 16才 アレルギー性鼻炎の発症。（原因物質は不明）  
市販の風邪薬を飲み続けるが、効かなくなってきたため止めて我慢していた。
- 21才 漢方医処方漢方を服用したが、鼻づまりはさらに激しくなり真っ赤な尿が出たため止める。  
医療機関で1～2週に1回の注射を7～8回接種。（体質改善といわれた）  
いずれも効果は無かった  
（以後65歳まで病院での受診は一切していない）
- 26才 結婚。
- 27才 長女出産  
宗教の学びを始める（家庭不和から自己肯定感と癒し、生きる意味を求めて）
- 29才 次女出産でイボ痔になる。
- 45才 マクロビオテックを知り、食の改善を試みる。  
両方の鼻が通らなかったが、片方だけ通るようになった。
- 61才 11月ごろ後鼻漏と喉の詰まりを感じた。
- 64才 バネ指、脱毛（額生え際、分け目など）

### 3. 健康相談

#### ▶第1回 (2020.12.15)

- ・随 時：サポート甲状腺+Merc-sol.LM3+Sulph.LM1+Tub.LM2+All-c. 6 C+Ars-i. 6 C
- ・アルポ（夜）：Plus.LM3+Sep.6C

**レメディ選択** サポートΦ甲状腺：QX-SCIO 甲状腺機能の問題を指摘、エネルギー代謝を活性化  
All-c.：鼻がムズムズする Ars-i.：アレルギーの症状、鼻粘膜の浮腫 その他はTBRより選択

#### ▶第2回 (2021.3.25)

- ・随 時：サポート肺+Sulph.LM2+Rhus-t. 6 C+Rumx.6C+Caul. 6 C+Sep. 6 C
- ・アルポ（昼）：Tub.LM3
- ・アルポ（夜）：Puls.LM4

**レメディ選択** サポート肺：気道の粘膜強化 Rumx.：呼吸器の炎症、外気に敏感、粘膜の乾燥  
Rhus-t.：指がこわばる Caul.：指の関節の痛みとこわばり LM:第1回より継続

#### 相談1回と2回を終えての経過

クライアントの特徴的な基調（<鼻をかむ、<刺激をする、>横になる、>逆立ちする）を重視。季節に関係なく年中起こり、検査は受けていないので原因物質は不明である。重症化する原因は鼻をかむ刺激による粘膜の血管浮腫だと予想し対応した。指関節の痛みに対応するレメディも選択した。

<変化・改善> 喉のへばりつき→違和感の数値は10→3に減少。

アレルギー鼻炎→起床時ムズムズするが悪化は減り、呼吸が楽になった。

#### ▶第3回 (2021.6.23)

喉はかなり改善、鼻はまだムズムズする。鼻をかむと粘膜が腫れるような不安感があるが、日常的には指の痛みには困っていた。

前回は指が動きにくく痛いという症状があったが、腫れと痛みが強くなり、特に親指がロックされ戻るときに強い痛みがあった。指関節に強めのサポーターをしていた。

**レメディ選択** サポートリュウマチ：バネ指、指のこわばり、痛み Mag-p.:指の痛みと緊張  
Kali-c.：喉の粘膜、甲状腺、指関節 Cont-HD：風邪薬コンタックの影響  
Thyr-gl.&Hypoth.：ホルモンの安定、免疫力強化

- ・随 時：サポートリュウマチ+Kali-c. 6 C+Mag-p.6C+Thyr-gl.12X+Hypoth.12X+Cont-HD30C
- ・アルポ（朝）：Sulph.LM3+Bac.LM4
- ・アルポ（夜）：Rhus-t.LM5

<変化・改善> 指の痛みやロックなどのばね指症状→完全に無くなる。

アレルギー性鼻炎→鼻水をすすれるようになり10→2に改善。

喉の違和感→軽いはまだ感じる。

#### ▶第4回 (2021.10.21)

就寝時に鼻呼吸ができ日中も楽になった。喉はイガイガする感じがある。便秘の際に力むとイボ痔が腫れて寝込んだが、通常は問題無いので、セルフケアで対処できるよう砂糖粒レメディ―とGクリームを選択。この問題も、クライアントの基調(刺激で悪化)非アレルギー性の接触による蕁麻疹様の浮腫と考えられる。更に脱毛に砂糖粒のレメディ―を選択した。

- ・随時1：サポート肺+Sil.LM4+Tub.LM5+Puls.6C+Spig.6C+St-C-D30C
- ・随時2：Φグリンデリア+Sep.LM6+Spong.LM6+Ars-i.6C
- ・砂糖粒(朝夕)：Ust.200C Gクリーム
- ・頓服：Apis30C、Sulph.30C

<p><b>レメディ選択</b> サポート肺：気道粘膜の炎症 Sill.：皮膚の過敏と前頭部の脱毛 Spig.：鼻づまり、&lt;鼻をかむ St-C-D30C：点鼻薬のステロイドの影響 Φグリンデリア：喉の痒み、痰、違和感 Spong.：偽膜性喉頭炎様の症状 Gクリーム：イボ痔 Ars-i.：アレルギー症状、粘膜の浮腫 Ust.：脱毛 Apis.&amp;Sulph.：肛門粘膜の浮腫、痒み、痛み</p>
-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

#### 4. 結果

- ・喉の詰まり感 → ほぼ改善。
- ・アレルギー性鼻炎 → 約48年間苦しんだ鼻炎と浮腫が改善し鼻呼吸ができる。
- ・バネ指・痛み → 痛み腫れがなくなり完全に改善。
- ・イボ痔 → 便秘になっても腫れあがるのが無くなった。肛門内側のぷっくりイボ痔も消失。
- ・脱毛 → 額生え際に産毛が生えてきた。

#### 5. まとめ

刺激で浮腫になることが、クライアントの問題の特徴であった。便秘による肛門の腫れも便を出そうとする力みが肛門の粘膜を浮腫ませたと考えられ、鼻の改善と共に便秘時の浮腫も改善した。

45才で添加物の少ないものや本物の調味料に変えた約半年後に、片方の鼻が通るようになった、大きなシミが消えたことから、クライアント自身も免疫力を上げることの重要性を実感しており、揚げ物や調理油の使用を減らして酸化した食べ物を避ける、小麦粉食品を止めるなどのアドバイスに取り組めた。身体に良い食事を積極的に取り組んだこと、以前から洗剤、シャンプー、掃除用品など自然由来のものを使うなど、それら日々の積み重ねがあったことは、改善を推し進めたと考えられる。

クライアントの結婚生活は、夫と分かり合えない苦しい日々の連続であった。そんな中27才で宗教に出会い、自分はダメな人間だけど全て許され癒されるといった喜びを得て、辛い時も生きる意味を考え続け、頼る人のいない苦しい生活の中で頑張ってきたのは信仰のおかげだと語っておられる。

また、クライアントは48年も辛かった鼻炎がホメオパシーで改善し、鼻がムズムズしても鼻汁がかめスッキリできる。ほんとにかんだら地獄だったが、あり得ないほどの変化を得て生活のクオリティが上がり、快適な毎日を楽しんでいる、という連絡をいただきました。